

研鑽に榮譽

市内で受賞・出場をされた皆さんの中から、全国・県高位以上を基準に掲載させていただいています。情報をお寄せください。(敬称略)

■ Japan Wine Challenge2015 7/28～30 東京都



金賞「山葡萄[ロゼ]」
入賞「山葡萄[赤]」
入賞「ひるぜん赤」
入賞「ピオーネ[氷結]」
◀ひるぜんワイン(有)(本守一生活工場長)

■ 第62回全国高等学校剣道大会

8/3～6 和歌山県

■ 同大会予選 6/6～7 倉敷市 優勝
興譲館高等学校-竹江夏希(勝山)

■ 第20回全日本高校・大学生書道展

8/18～23 大阪府 漢字部門 大賞
山下さくら(月田)▶



■ 平成27年度救急功労者表彰

9/9 東京都 消防庁長官表彰
◀原 克之(久見)



■ 第10回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会 9/20 大阪府 3位

飯村逸平(多田)▶



■ 第70回国民体育大会(馬術成年男子)

10/1～5 和歌山県 3位
■ 同大会中国ブロック馬術競技 優勝
7/3～5 真庭市
◀原田喜市(蒜山上福田)



■ 改組 新第2回日展 10/18 東京都 第五科「書」

写真左から:
特選
寺坂昌三(久世)
入選
沼本游香(勝山)



■ 第66回日本学校農業クラブ全国大会

10/21～22 群馬県

■ 第35回日本学校農業クラブ
中国ブロック連盟大会
8/11 岡山市 最優秀賞
◀真庭高校農業クラブ



■ U-15なでしこアカデミーカップ2015

10/24～25 静岡県 3位

■ 同大会予選
4/25～10/12 西日本各地 2位
山上ひとみ(久世)▶



■ 第15回全国障害者スポーツ大会「紀の国わかやま大会」

10/24～26 和歌山県 優勝

■ 第15回岡山県障害者スポーツ大会
4/29 岡山市
◀宮本恵介(美甘)



■ 第63回全日本学生剣道優勝大会

10/25 東京都

■ 同大会予選 9/27 大阪府 ベスト8
大月優一郎(本郷)▶



■ FINAスイミングワールドカップ2015

東京大会

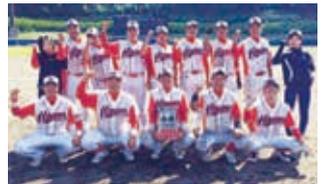
10/27～29 東京都

■ 第38回関東学生登記公認記録会
3/15 神奈川県 1位
◀赤木彩乃(勝山)



■ プライドジャパン甲子園大会2015 11/3～4 兵庫県

■ 同大会中国・四国・九州
代表決定戦 10/4 福岡県
蒜山クラブ▶



■ AFCU-16女子選手権大会中国2015 11/4～15 中国

■ 日本サッカー協会より召集
日ノ本学園高等学校
◀金平莉紗(大庭)



■ 平成27年度伝統工芸産業大会

11/5 富山県 若手奨励部門 奨励賞
高月国光(蒜山下徳山)▶

■ 第34回全日本女子学生剣道優勝大会 11/8 愛知県

■ 第42回中四国女子学生剣道優勝大会
9/6 岡山市 2位
◀山下はる香(久世)



■ 第8回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会

11/14～15 東京都

■ 第17回ジャパンカップ・ジュニア空
手道選手権大会 3/8 神奈川県 2位
高田麻帆(田原)▶



上を目指して(中国大会や県大会など)

■ オカヤマアワード2015 9/14 岡山市

観光・宿泊施設部門賞
池田博昭(湯原温泉)(有限会社トラベルシリウス)

■ 平成27年度岡山県保健福祉功労者表彰 10/8 岡山市

知事表彰: 森本笑子(落合垂水)、西田武義(種)、
組福寿会
部長表彰: 森脇逸子(久世)、杉 澤子(仲間)
親和会老人クラブ

■ 第48回中国5県軟式野球大会(2部)

10/24～25 山口市 レッドウィングス

■ 厳誠流空手道厳誠塾第9回西日本ジュニア大会

11/1 新見市 藤本煌生(下中津井)

■ 福武文化奨励賞 11/5 岡山市 高本敦基(勝山)

■ 岡山県手をつなぐ育成会会長表彰 11/8 岡山市

真庭市知的障害者相談員 妹尾宗夫(下河内)

■ 平成27年度岡山県度青少年健全育成功労者知事表彰

11/12 岡山市 小出一博(栗原)、近藤雄治(勝山)

叙勲

秋の叙勲、危険業務従事者叙勲、高齢者叙勲、秋の褒章を受けられた方をご紹介します。おめでとうございます。

秋の叙勲

旭日小綬章



元落合町長
辻 駿一郎さん(鹿田)
昭和61年から落合町長として5期務められました。「ふるさとが人を作り、人がふるさとを作る」という事を信念に、住民の意見を真摯に聞き、苦勞されながらも周辺8町村との合併に尽力されました。

瑞宝単光章



元久世町消防団副団長
竹林貞行さん(台金屋)
昭和40年に久世町消防団に入団以来34年間、副団長などを歴任し、消防団活動に尽力されました。火災予防の重要性和初期消火の大切さを説き、各戸へ消火器の設置や使用訓練などに取り組まれました。

瑞宝単光章



元真庭市消防団副団長
飛峪信介さん(栗原)
昭和54年に落合町消防団に入団以来33年間、副団長などを歴任し、地域住民の火災予防意識の高揚に尽力されました。地域の保育園児や小学生と、消防団の夜警に合わせ夜回り啓発などに取り組まれました。

瑞宝単光章



元真庭市中和消防団団長
津村幸男さん(蒜山別所)
昭和51年に中和村消防団に入団以来31年間、団長などを歴任し、団員の資質向上に尽力されました。地域の消防力の充実強化のため、消防ポンプ車などの導入や防火水槽の増設などを注がれました。

高齢者叙勲

瑞宝双光章



元美川小学校校長
福井純平さん(鹿田)
昭和23年に落合中学校赴任以来、昭和63年の美川小学校退職まで教育一筋に歩まれました。津山教育事務所管理職として小中学校職員などへの指導や、同和教育など地域教育の振興に尽力されました。

故人に叙位・叙勲

- 正六位
久保 弘さん(宮地) 90歳
元北房中学校校長(平成27年8月12日逝去)
- 瑞宝単光章
久保田泰久さん(蒜山下徳山) 81歳
元川上村消防団副団長(平成27年8月28日逝去)

危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章



元岡山県警部
小椋 一さん(蒜山西茅部)
昭和39年に岡山県警察に入署以来、岡山市、倉敷市など主に県南を中心に41年間務められました。交通、刑事、生活安全の3つの部門で活躍され、県民の安全安心のために日々尽力されました。

瑞宝単光章



元真庭消防署副所長
吉川隆志さん(美甘)
昭和41年に旧美甘村消防団に入団、48年に真庭消防組合へ入署されました。地域住民に防火・防災意識の啓発を図るため、地域や学校などを対象に訓練を行うなど、地域のために力を注がれました。

瑞宝単光章



元日本原駐屯地基通
曾利英五さん(上水田)
昭和42年に善通寺駐屯地へ入隊、日本原駐屯地勤務まで35年間務められました。阪神淡路大震災での支援活動をはじめ、全国各地で山火事、水害など23回の災害派遣を経験されるなど活躍されました。

秋の褒章

黄綬褒章



農林業
大石清子さん(月田)
農村女性の6次産業化による起業活動をけん引されました。平成17年に真庭市農業委員に選出、平成24年から「おかやま女性農業委員の会」を設立され、初代会長として精力的に活動されました。

ぐるっと まにわ 真庭

まちの話題

11月14日、岡にある三浦邸で餅つきとライトアップが行われました。椎の木おもてなし会が、より多くの地域の人たちに三浦邸を知ってもらい、足を運んでもらおうと開催。真庭市内の親子連れ40人が参加しました。子どもたちは重いきねを力いっぱい振り上げて餅つきを体験しました。また、夜にはライトアップが行われ、訪れた人たちが美しく照らされた庭を眺めながら、秋の夜のひとときを楽しんでいました。

深まる秋の催しを楽しむ 三浦邸 子ども餅つき大会・ライトアップ



協力隊の岩本さんの手伝いで餅つきに挑戦する子ども



ライトアップされた庭園を眺めてぜんざいを楽しむ来場者 つきたてのお餅は良く伸びます

森の舞台が完成

トンボの森づくり

11月7日、津黒いきものふれあいの里で第15回トンボの森づくりが行われました。活動には、株トンボの社員や市民など約70人が参加。午前中はグループに分かれての森林整備、午後からは「森の舞台」のお披露目として、勝山在住の小谷野哲郎さん・智恵さん夫婦による「バリ舞踊」が披露されました。森の舞台は高さ十数メートルのコナラがドーム状に覆う場所に、今年度の森づくり参加者で完成させたものです。



森の舞台で披露されたバリ舞踊



旭川の生き物を捕まえる参加者

旭川の川の状況を調査

勝山かいぼり調査

10月25日、勝山文化センター近くの旭川で、川の流れをせき止めて生き物を調べるかいぼり調査が行われました。川の状況を明らかにして環境保全につなげていくことが目的。市内や岡山市、総社市などから116人が参加し、川に入って生き物を捕まえました。この日捕まえたのは水にすむ昆虫が17種類、魚が19種類で、中にはニホンウナギやナガレドジョウ、オオサンショウウオといった希少な生き物もいました。

10/31 活動拠点を真庭に

真庭バイオケミカル株式会社が活動拠点を勝山の真庭バイオマスラボに設けることになり、開所式が行われました。神事では出席者が玉串を捧げるなどして、真庭バイオケミカルの今後の発展を祈りました。



11/1 いきいき人が集う

健康で安心して暮らせる地域づくりを目指したイベント、湯原いきいきまつりが文化祭と合わせて開かれました。今回初めて、3人が『いきいき人』として趣味や子育てなど、熱中していることを発表しました。



11/3 地元食材でおもてなし

地元食材を使った料理でもてなす一日農村レストランが、佐引にあるくるみの館に開店しました。地域活性化と交流が目的。真庭市内外から訪れた約50人は地元産の豆腐やこんにやく料理を堪能しました。



11/12 今年も力作がずらり

第17回勝山いいところ見つけた絵画展が、11月18日まで勝山文化センターで開かれました。市内外から寄せられた水彩、油彩、水墨、日本画といった計49点を展示。訪れた人たちは、作品の数々に見入っていました。



11/16 地域の宝の道しるべ

まにわ・しめ山プロジェクトと真庭高校の生徒が、共同で制作した「しめ山の登山口の案内看板」を設置しました。看板はCLTを使用。しめ山のアピールと登山口を分かりやすくするために作られました。



史跡を巡りながら街道歩きを満喫する参加者

歴史と文化を再発見

出雲街道歩き会

出雲街道を歩くイベントが11月15日に開かれました。真庭市内外から参加した約50人は沿道の史跡を訪ね歩きながら、目木や久世、大庭などの地域約9ヶ所を散策。道中では神社や庄屋屋敷、道しるべなどを見学し、ガイドの出雲街道勝山宿の会のメンバーが歴史を解説しました。参加者は地域の歴史や文化を再発見したり、道沿いに咲いたサザンカの花を愛でたりしながら晩秋の街道歩きを満喫しました。



丁寧にプレートを運ぶホール係の生徒

ランチプレートに舌鼓

ポスターに「ランチプレート」プロジェクト

11月19日、久世のフリースペース風曜日で、真庭高校久世校地の食品科学科の生徒が1日限定カフェをオープンしました。同校の商店街活性化プロジェクトの第2弾で、地域おこし協力隊のアドバイザーを受けながら試作を重ね、ランチメニュー『山の贈りものプレート』を考案。イノシシ肉とイノシシ醤油を使ったハンバーグがメインで、用意した30食が完売。訪れた招待客は手作りの味に舌鼓を打ちました。



蒜山3大スキー場

ファミリー・初心者におススメ!

蒜山スキー場開きは12月19日(土)



津黒高原スキー場



無料キッズスペースが広く、お子様連れに優しいゲレンデ。近くにある宿泊施設「津黒高原荘」では、【手ぶらでOKスキー&スノボ宿泊プラン】やスノーシューツアーなど楽しい雪遊びの企画が盛りだくさん。

Tel 0867-67-2550
湯原インターから約20分
真庭市蒜山下和1080-1
http://www.tsuguro.jp/ski/
平日 8:30~17:00
土日祝 8:00~17:00
レンタル:有
スクール:要予約
駐車場:350台【無料】

1日リフト料金

平日	大人 3,300円 小人 2,000円
土日祝	大人 3,800円 小人 2,000円

真庭の冬のレジャー情報が満載!

このパンフレットを持参すると、スキー場や温泉施設などで各種割引が受けられます。雪遊びスポットやイベント情報が盛りだくさん! 真庭観光連盟のホームページからダウンロードすることもできます。

まにわへいこう 検索



上蒜山スキー場

今季で最終営業



末上がりでゆるやかなゲレンデ。スキーやスノーボードをじっくり練習したい方や初心者にピッタリ。休暇村蒜山高原からの送迎もあるので、宿泊と合わせて楽しむのもおススメ。

Tel 0867-66-2501
蒜山インターから約10分
真庭市蒜山中福田960-16
http://www.qkamura.or.jp/ski/hiruzen/
平日 9:00~16:00
土日祝 8:30~17:00
レンタル:有
スクール:有
駐車場:400台【無料】

1日リフト料金

平日	大人 3,600円 小人 2,600円
土日祝	大人 4,000円 小人 3,000円

ひるぜんベアバレースキー場



蒜山インターから車で約5分というアクセスの良さ。変化に富んだコース、ナイター設備やボードパーク、スノーエスカレーター付きキッズパークを備えた充実のゲレンデ。

Tel 0867-66-5333
蒜山インターから約5分
真庭市蒜山本茅部644-105
http://www51.tiki.ne.jp/~bear-ski/
平日 8:30~16:55
ナイター(月~日祝) 17:30~21:00
土日祝 8:00~16:55
ナイター(金土祝前日) 17:30~22:00
レンタル:有
スクール:有
駐車場:500台【普通車500円】
※平日・ナイターは無料

1日リフト料金

平日	大人 4,000円 小人 3,000円
土日祝	大人 4,000円 小人 3,000円

今月号には載っていませんが、取材で煙製小屋に入らせていただきました。聞くと、ご近所さんに協力してもらいながら、昼夜を問わず1時間おきに火の様子を見ているんだとか。ものを作るって、つくづく大変なんだと感じました。いぶし終わったひるぜん大根は「いぶりがっこ」に生まれ変わって、来年の雪恋まつりにも登場するそうですよ。楽しみ。江崎



真庭市制施行10周年記念

先日、息子と二人で、蒜山まで紅葉を撮りに行きました。二人で一緒に撮ろうと考え、息子には、デジカメを貸しました。最初の数枚は、被写体に向かって撮影していた息子。だんだん飽きてきたのか、写真も撮らずに僕の邪魔ばかりしてきます。無理やり写りこもうとしたりと、もう大変。帰って息子の撮った写真を見ると、僕のおしりが写ってました。横山

まにわのスキッ!!
編集後記